

認知症とは？／認知症の症状

認知症とは

一旦獲得された認知機能（記憶、言語、学習、判断力など）が持続的に低下し、生活に支障をきたす状態をいいます。原因は脳に病気がおこったためです。

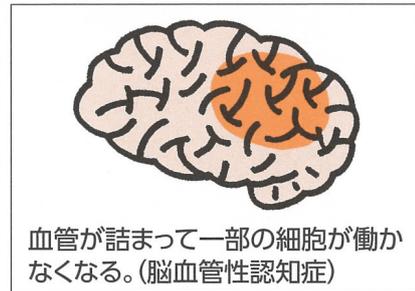
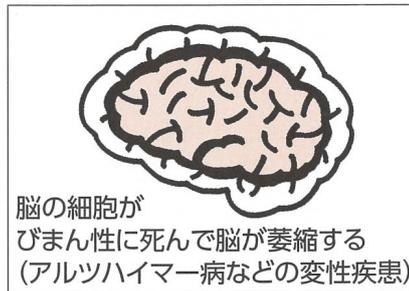
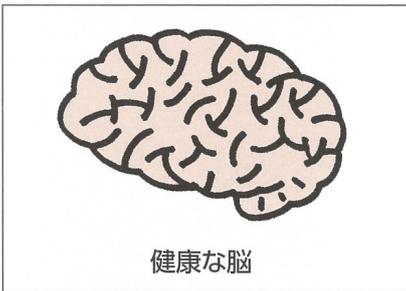
認知症の原因となる病気

神経変性疾患

アルツハイマー型認知症
 レビー小体型認知症
 前頭側頭型認知症（ピック病を含む）など
 早期に対応することによって進行を遅らせることができる

脳血管性認知症

脳出血や脳梗塞などによっておこる
 高血圧などによっておこる脳血管障害の再発を防ぐことによって進行を遅らせることができる。



認知症の症状

認知症の症状は、中核症状と行動・心理症状（BPSD）にわけることができます。
 でも、健康的な部分も残っています。

例

- おぼえられない
 - 考えるスピードが遅くなる
 - 時間や月日、場所、人がわかりにくくなる
 - 計画をたてられなくなる
- など

健康的な部分

できること、やりたいこと

まわりの人の助けがあれば発揮できます

行動・心理症状（BPSD）

- 自信を失い、すべてが面倒に…
- 道に迷う
- 将来の望みを失ってうつ状態に…
- 誰かのせいにする
- トイレの失敗
- 怒りっぽい

まわりの人の助けがあればよくなります